

## 第5章 東京2020大会等スポーツイベントに関する取組【問23～問31】

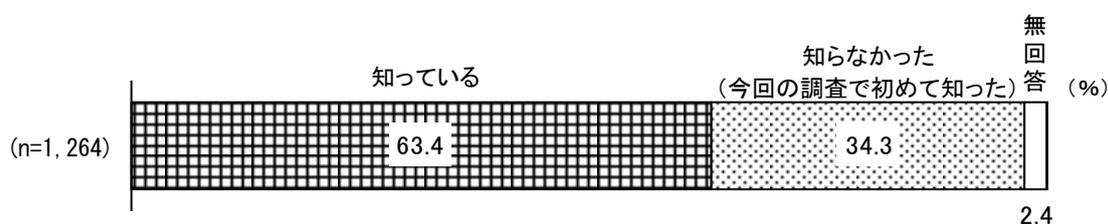
### 1 ラグビーワールドカップが横浜市で開催されることの認知度【問23】

#### 【全体の状況】

2019年9月から11月にかけて、ラグビーワールドカップが横浜市で開催されることを知っているか尋ねたところ、「知っている」が63.4%であった。

一方、「知らなかった（今回の調査で初めて知った）」は、34.3%であった。（図表5-1-1）

図表5-1-1 ラグビーワールドカップが横浜市で開催されることの認知度



#### 【地域別の状況】

地域別にみると、「知っている」は、県西が69.6%で最も多く、次いで横浜が68.0%であった。

一方、「知らなかった（今回の調査で初めて知った）」は、湘南（39.8%）と相模原（39.6%）がともに4割であった。（図表5-1-2）

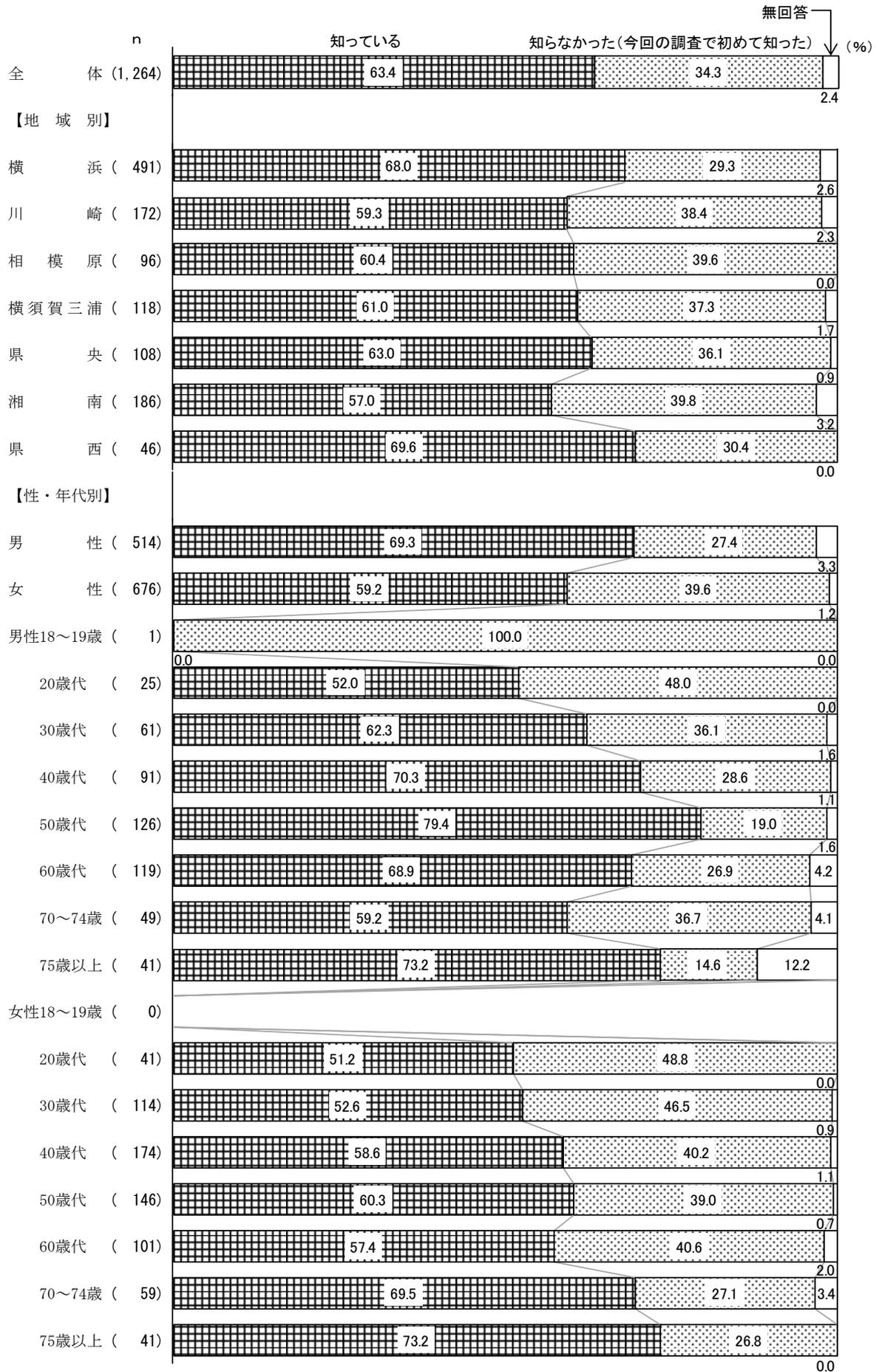
#### 【性・年代別の状況】

性別にみると、「知らなかった（今回の調査で初めて知った）」は、女性（39.6%）が男性（27.4%）を12.2ポイント上回った。

性・年代別にみると、「知っている」は、男性の50歳代が79.4%で最も多く、次いで男女ともに75歳以上が73.2%であった。

一方、「知らなかった（今回の調査で初めて知った）」は、サンプル数の少ない男性の18～19歳を除くと、女性の20歳代が48.8%で最も多かった。（図表5-1-2）

図表5-1-2 ラグビーワールドカップが横浜市で開催されることの認知度—地域別、性・年代別

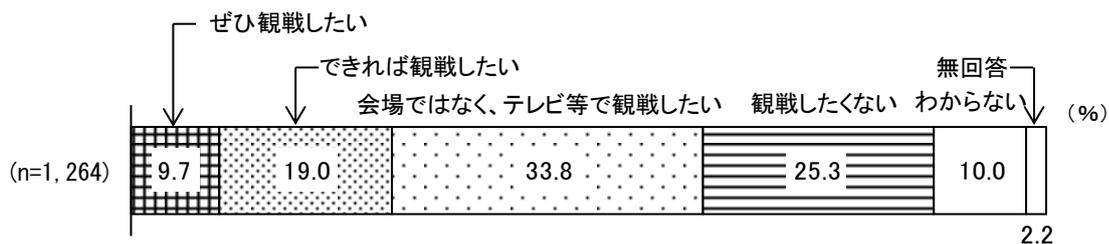


## 2 横浜市で開催されるラグビーワールドカップの観戦意向【問24】

### 【全体の状況】

横浜市で開催されるラグビーワールドカップを直接会場で観戦したいと思うか尋ねたところ、「会場ではなく、テレビ等で観戦したい」が33.8%で最も多く、次いで「観戦したくない」が25.3%であった。（図表5-2-1）

図表5-2-1 横浜市で開催されるラグビーワールドカップの観戦意向



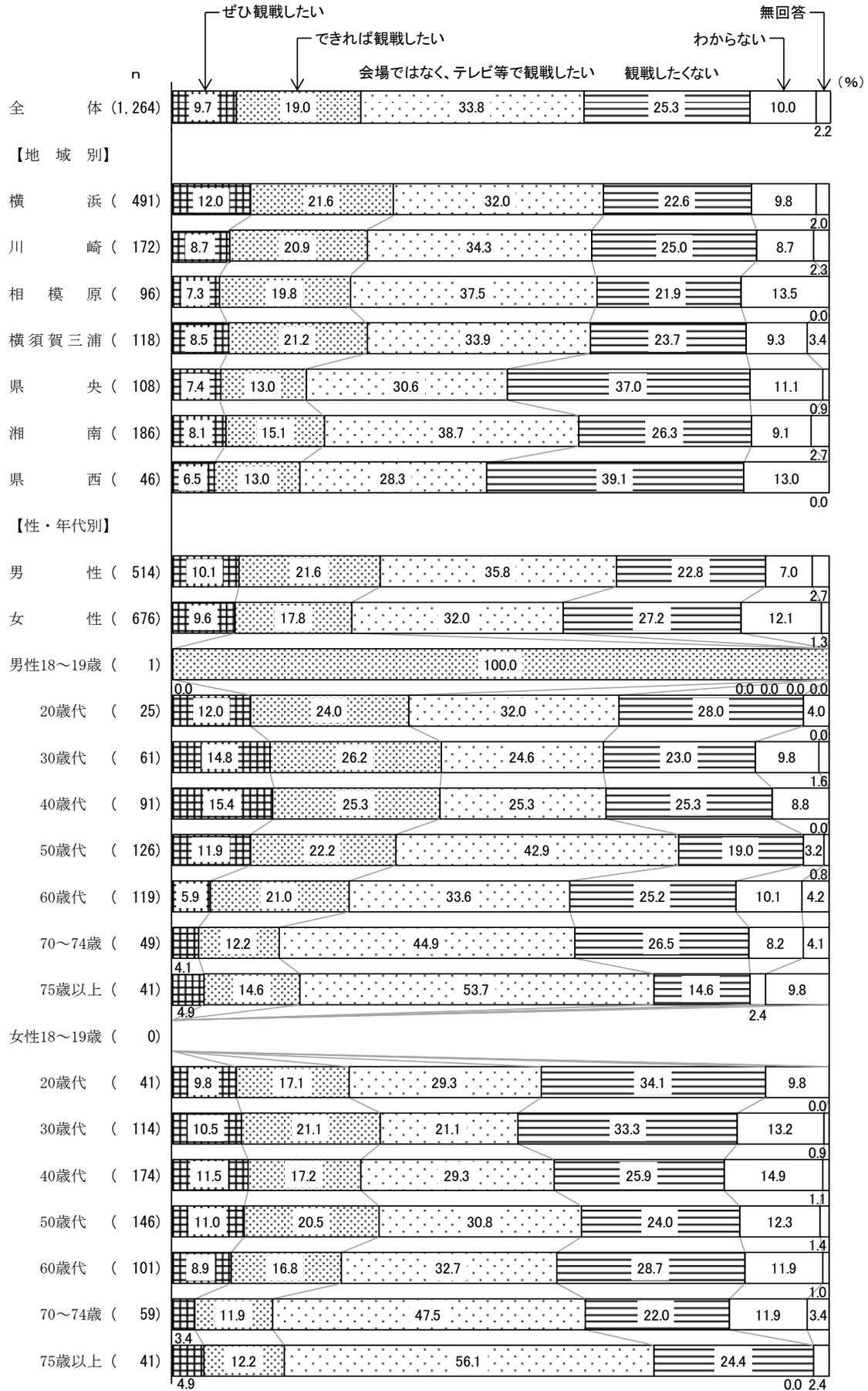
### 【地域別の状況】

地域別にみると、「会場ではなく、テレビ等で観戦したい」は、湘南が38.7%で最も多かった。また、「観戦したくない」は、県西が39.1%で最も多かった。（図表5-2-2）

### 【性・年代別の状況】

性・年代別にみると、「会場ではなく、テレビ等で観戦したい」は、男女ともに75歳以上（男性53.7%、女性56.1%）が5割台で最も多かった。また、「観戦したくない」は、女性の20歳代（34.1%）・30歳代（33.3%）がともに3割台であった。（図表5-2-2）

図表5-2-2 横浜市で開催されるラグビーワールドカップの観戦意向—地域別、性・年代別

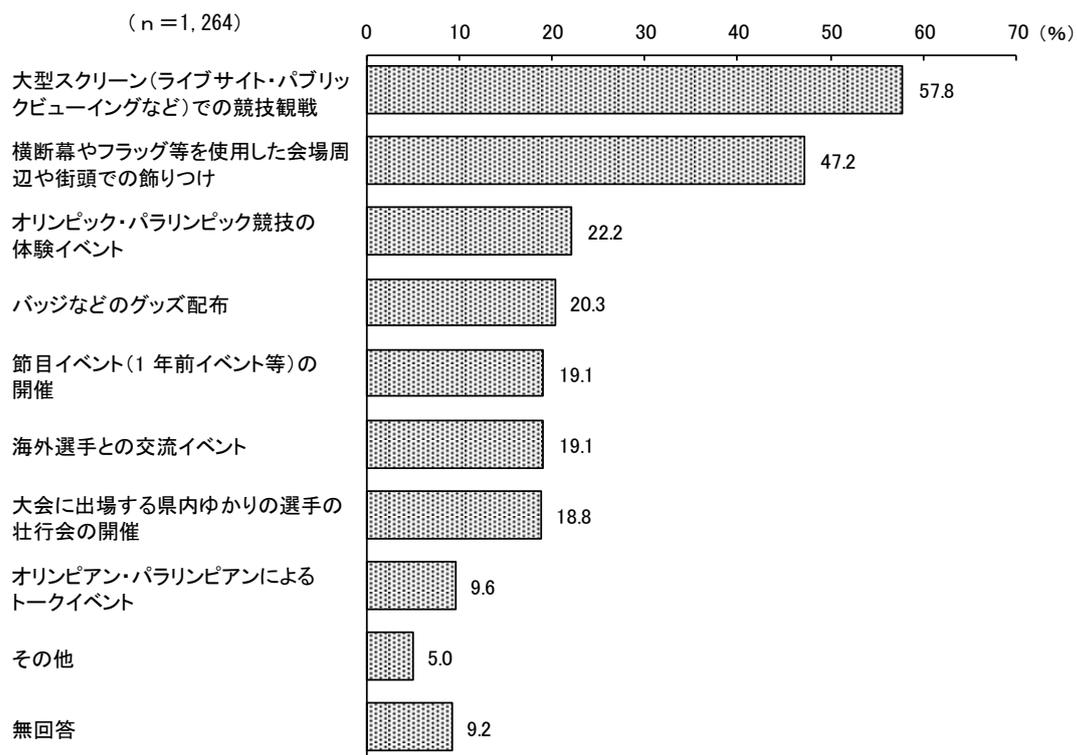


### 3 オリンピック・パラリンピック競技大会を盛り上げていくために有効な方法【問25】

#### 【全体の状況】

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を盛り上げていくためにどのような方法が有効だと思いか複数回答で尋ねたところ、「大型スクリーン（ライブサイト・パブリックビューイングなど）での競技観戦」が57.8%で最も多く、次いで「横断幕やフラッグ等を使用した会場周辺や街頭での飾りつけ」が47.2%であった。（図表5-3-1）

図表5-3-1 オリンピック・パラリンピック競技大会を盛り上げていくために有効な方法（複数回答）



#### 【地域別の状況】

地域別にみると、「大型スクリーン（ライブサイト・パブリックビューイングなど）での競技観戦」は、横浜が60.3%で最も多く、次いで川崎が58.1%であった。（図表5-3-2）

#### 【性・年代別の状況】

性別にみると、「大型スクリーン（ライブサイト・パブリックビューイングなど）での競技観戦」は、女性（64.3%）が男性（50.2%）を14.1ポイント上回った。

性・年代別にみると、「大型スクリーン（ライブサイト・パブリックビューイングなど）での競技観戦」は、サンプル数の少ない男性の18～19歳を除くと、女性の20歳代が78.0%で最も多く、次いで女性の50歳代が70.5%であった。（図表5-3-2）

図表5-3-2 オリンピック・パラリンピック競技大会を盛り上げていくために有効な方法（複数回答）  
—地域別、性・年代別

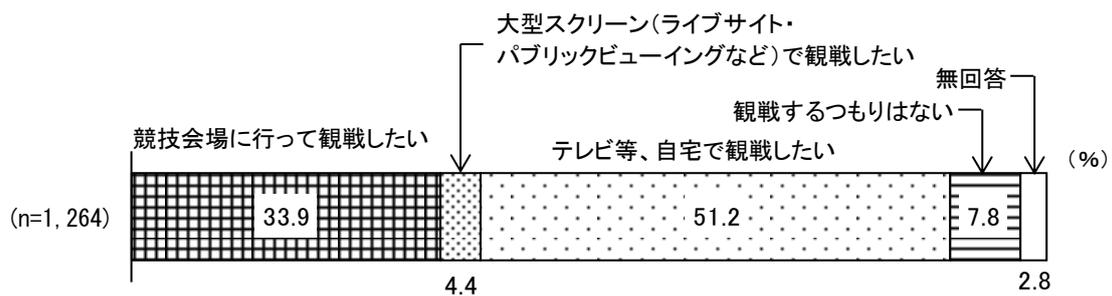
(%)												
	n	技観戦 大型スクリーン（ライブサイト・パ ブリックビューイングなど）での競	横断幕やフラッグ等を使用した 会場周辺や街頭での飾りつけ	競 技 の 体 験 イ ベ ン ト	オ リ ン ピ ッ ク ・ パ ラ リ ン ピ ッ ク	バ ッ ジ な ど の グ ッ ズ 配 布	等 節 目 イ ベ ン ト （ 1 年 前 イ ベ ン ト の 開 催	海 外 選 手 と の 交 流 イ ベ ン ト	大 会 に 出 場 す る 県 内 ゆ か り の 選 手 の 壮 行 会 の 開 催	オ リ ン ピ ア ン ・ パ ラ リ ン ピ ア ン に よ る ト ー ク イ ベ ン ト	そ の 他	無 回 答
全 体	1,264	57.8	47.2	22.2	20.3	19.1	19.1	18.8	9.6	5.0	9.2	
【地 域 別】												
横 浜	491	60.3	48.3	21.8	20.4	17.3	17.3	16.5	10.8	5.3	9.0	
川 崎	172	58.1	45.9	26.7	20.9	15.7	21.5	20.3	9.3	5.2	9.3	
相 模 原	96	55.2	50.0	19.8	24.0	22.9	13.5	19.8	9.4	6.3	11.5	
横 須 賀 三 浦	118	53.4	44.9	21.2	17.8	20.3	20.3	24.6	9.3	8.5	5.1	
県 央	108	55.6	48.1	19.4	21.3	20.4	22.2	25.0	3.7	4.6	6.5	
湘 南	186	57.5	48.4	24.7	21.5	19.9	24.2	16.7	11.3	2.2	10.2	
県 西	46	56.5	41.3	21.7	17.4	30.4	10.9	15.2	8.7	4.3	13.0	
【性・年代別】												
男 性	514	50.2	43.4	16.7	24.7	23.0	19.1	19.8	9.1	7.2	9.1	
女 性	676	64.3	50.7	27.4	17.8	16.1	19.2	18.0	10.4	3.6	8.1	
男性18～19歳	1	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-	
20歳代	25	60.0	28.0	32.0	32.0	16.0	28.0	12.0	16.0	-	-	
30歳代	61	54.1	37.7	23.0	31.1	18.0	24.6	16.4	8.2	8.2	6.6	
40歳代	91	50.5	41.8	28.6	22.0	23.1	22.0	23.1	8.8	5.5	7.7	
50歳代	126	59.5	44.4	16.7	25.4	19.0	18.3	23.8	7.1	5.6	7.1	
60歳代	119	47.9	47.1	9.2	26.1	26.9	15.1	21.8	10.1	10.9	9.2	
70～74歳	49	38.8	53.1	10.2	24.5	28.6	10.2	8.2	10.2	4.1	12.2	
75歳以上	41	29.3	39.0	-	12.2	29.3	24.4	19.5	9.8	12.2	22.0	
女性18～19歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
20歳代	41	78.0	58.5	22.0	17.1	7.3	19.5	22.0	9.8	-	4.9	
30歳代	114	58.8	50.9	39.5	21.1	12.3	22.8	19.3	7.0	6.1	7.9	
40歳代	174	67.2	47.7	36.2	17.8	14.4	19.0	19.0	12.6	4.0	6.3	
50歳代	146	70.5	51.4	21.2	15.1	26.7	16.4	13.0	11.0	4.8	8.2	
60歳代	101	64.4	58.4	20.8	13.9	12.9	20.8	15.8	9.9	2.0	6.9	
70～74歳	59	55.9	49.2	13.6	16.9	11.9	18.6	30.5	6.8	-	11.9	
75歳以上	41	43.9	36.6	19.5	29.3	19.5	17.1	12.2	14.6	2.4	17.1	

#### 4 東京2020オリンピック競技大会の観戦意向【問26】

##### 【全体の状況】

東京2020オリンピック競技大会を観戦したいと思うか尋ねたところ、「テレビ等、自宅で観戦したい」が51.2%で最も多く、次いで「競技会場に行って観戦したい」が33.9%であった。(図表5-4-1)

図表5-4-1 東京2020オリンピック競技大会の観戦意向



##### 【地域別の状況】

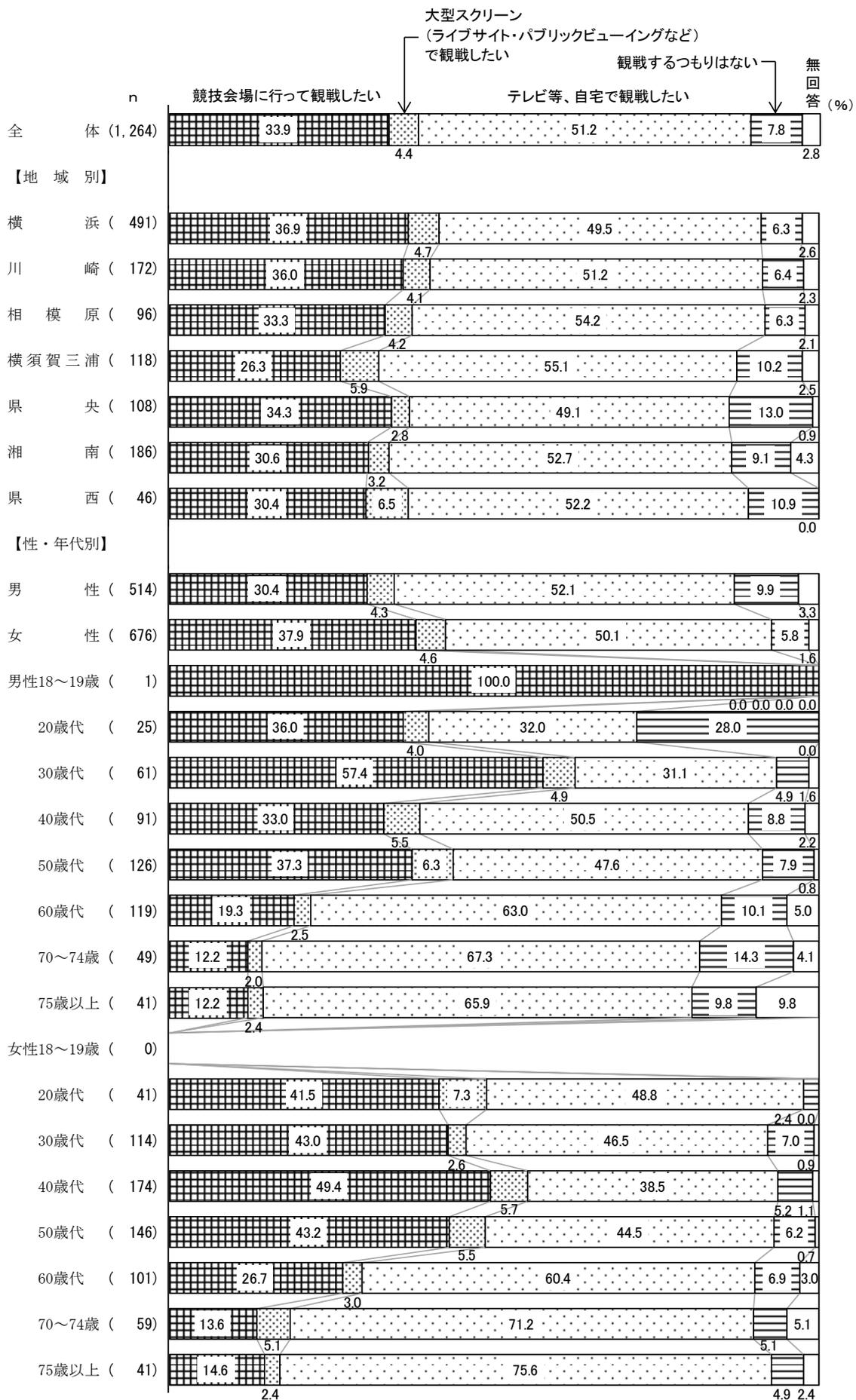
地域別にみると、「テレビ等、自宅で観戦したい」は、横須賀三浦が55.1%で最も多かった。また、「競技会場に行って観戦したい」は、横須賀三浦(26.3%)を除く6地域(30.4%~36.9%)がそれぞれ3割を超えた。(図表5-4-2)

##### 【性・年代別の状況】

性別にみると、「競技会場に行って観戦したい」は、女性(37.9%)が男性(30.4%)を7.5ポイント上回った。

性・年代別にみると、「テレビ等、自宅で観戦したい」は、女性の70~74歳(71.2%)・75歳以上(75.6%)がともに7割を超えた。また、「競技会場に行って観戦したい」は、サンプル数の少ない男性の18~19歳を除くと、男性の30歳代が57.4%で最も多かった。(図表5-4-2)

図表5-4-2 東京2020オリンピック競技大会の観戦意向—地域別、性・年代別

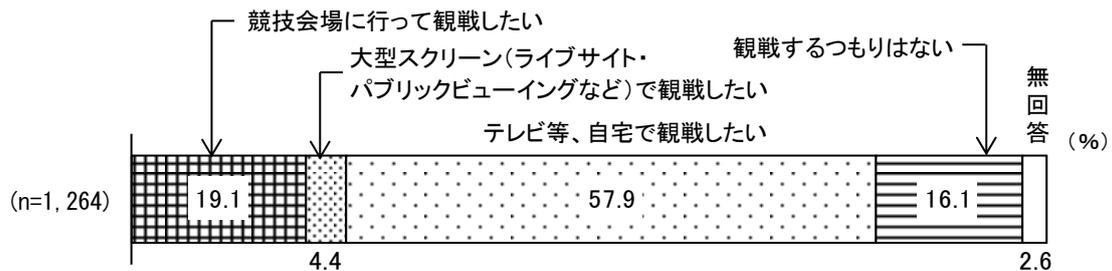


## 5 東京2020パラリンピック競技大会の観戦意向【問27】

### 【全体の状況】

東京2020パラリンピック競技大会を観戦したいと思うか尋ねたところ、「テレビ等、自宅で観戦したい」が57.9%で最も多く、次いで「競技会場に行って観戦したい」が19.1%であった。(図表5-5-1)

図表5-5-1 東京2020パラリンピック競技大会の観戦意向



### 【地域別の状況】

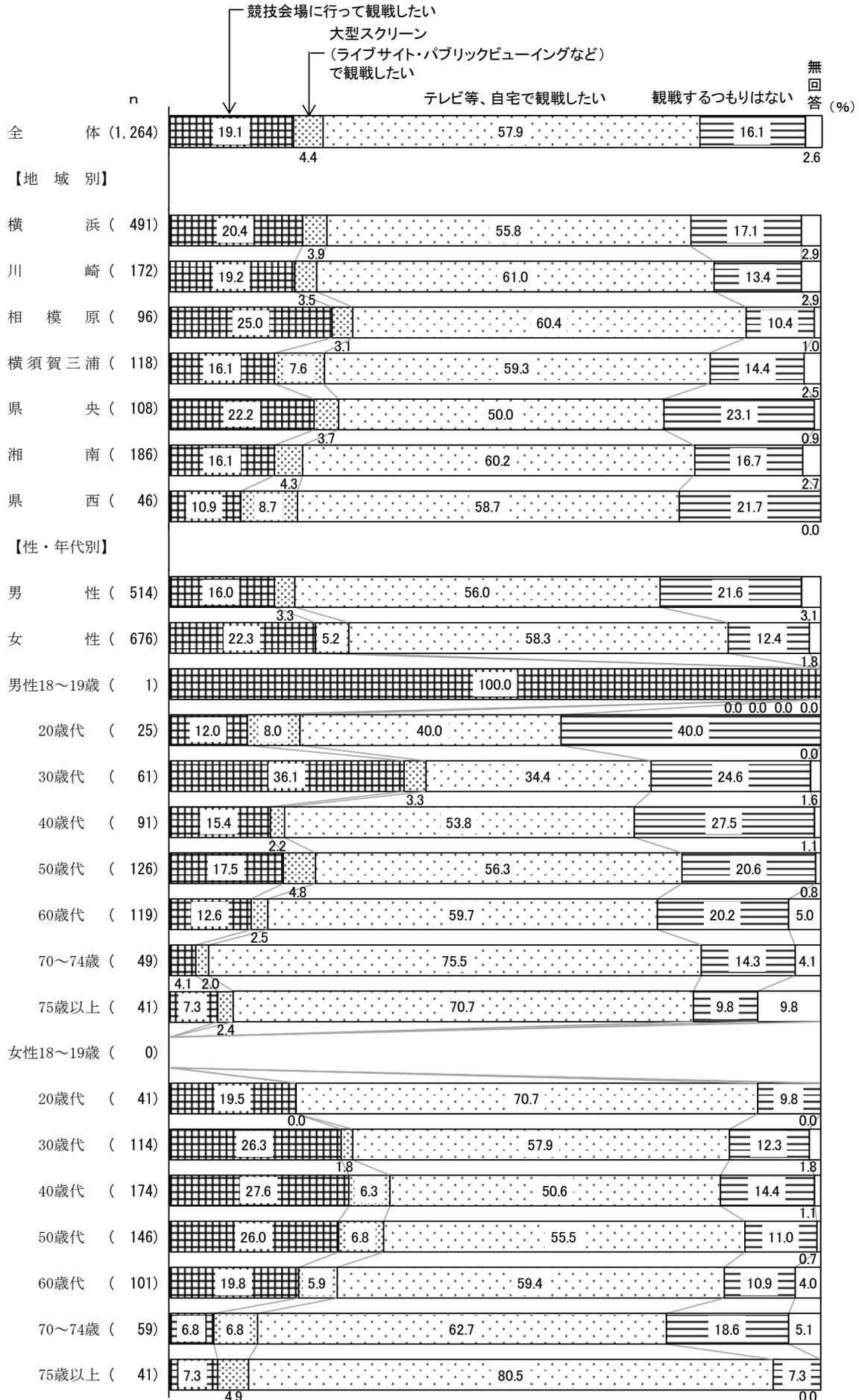
地域別にみると、「テレビ等、自宅で観戦したい」は、川崎(61.0%)、相模原(60.4%)、湘南(60.2%)がそれぞれ6割を超えた。また、「競技会場に行って観戦したい」は、相模原が25.0%で最も多かった。(図表5-5-2)

### 【性・年代別の状況】

性別にみると、「観戦するつもりはない」は、男性(21.6%)が女性(12.4%)を9.2ポイント上回った。

性・年代別にみると、「テレビ等、自宅で観戦したい」は、女性の75歳以上が80.5%で最も多かった。また、「競技会場に行って観戦したい」は、サンプル数の少ない男性の18~19歳を除くと、男性の30歳代が36.1%で最も多かった。(図表5-5-2)

図表5-5-2 東京2020パラリンピック競技大会の観戦意向—地域別、性・年代別

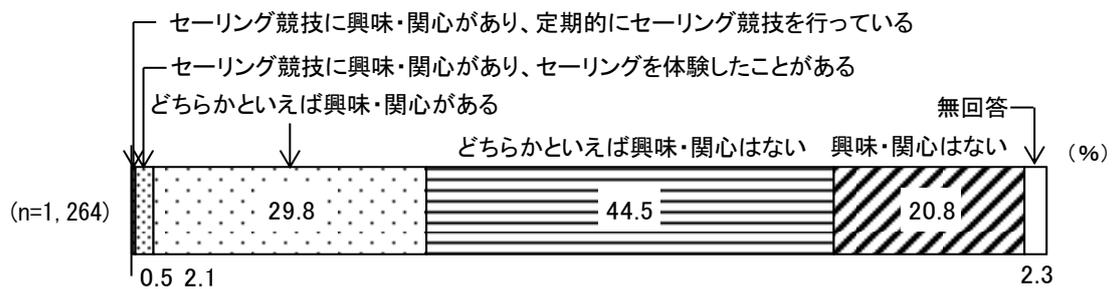


## 6 セーリング競技への興味・関心【問28】

### 【全体の状況】

神奈川県江の島で開催される東京2020オリンピック競技大会のセーリング競技に興味・関心があるか尋ねたところ、「どちらかといえば興味・関心はない」が44.5%で最も多く、次いで「どちらかといえば興味・関心がある」が29.8%であった。（図表5-6-1）

図表5-6-1 セーリング競技への興味・関心



### 【地域別の状況】

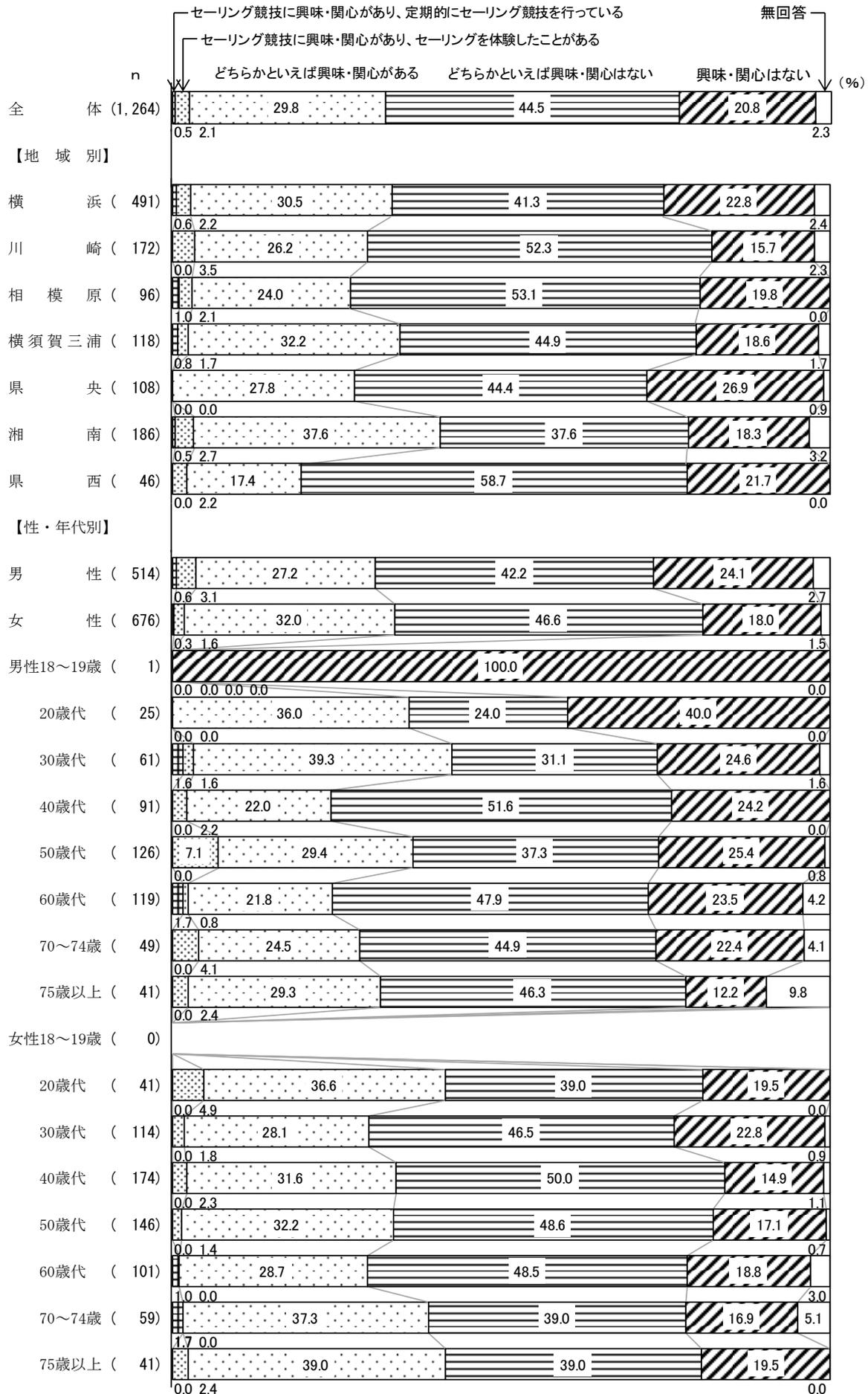
地域別にみると、「どちらかといえば興味・関心がある」は、湘南が37.6%で最も多く、次いで横須賀三浦が32.2%であった。（図表5-6-2）

### 【性・年代別の状況】

性別にみると、「興味・関心はない」は、男性（24.1%）が女性（18.0%）を6.1ポイント上回った。

性・年代別にみると、「どちらかといえば興味・関心がある」は、男性の30歳代（39.3%）と女性の75歳以上（39.0%）がともに約4割であった。（図表5-6-2）

図表5-6-2 セーリング競技への興味・関心—地域別、性・年代別



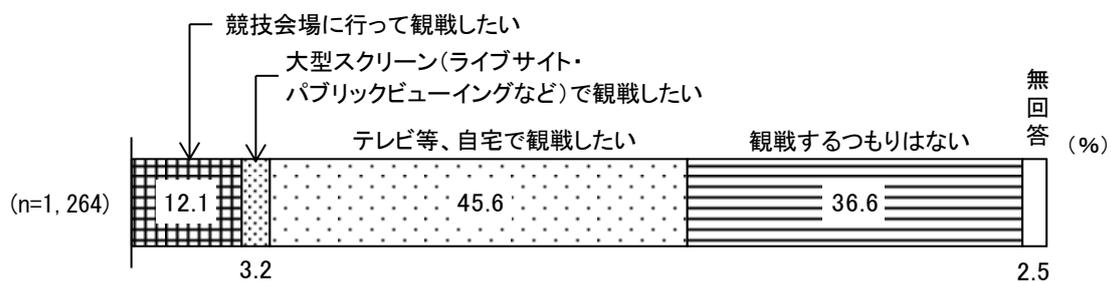
## 7 セーリング競技の観戦意向【問29】

### 【全体の状況】

東京2020オリンピック競技大会のセーリング競技を観戦したいと思うか尋ねたところ、「テレビ等、自宅で観戦したい」が45.6%で最も多く、次いで「観戦するつもりはない」が36.6%であった。

(図表5-7-1)

図表5-7-1 セーリング競技の観戦意向



### 【地域別の状況】

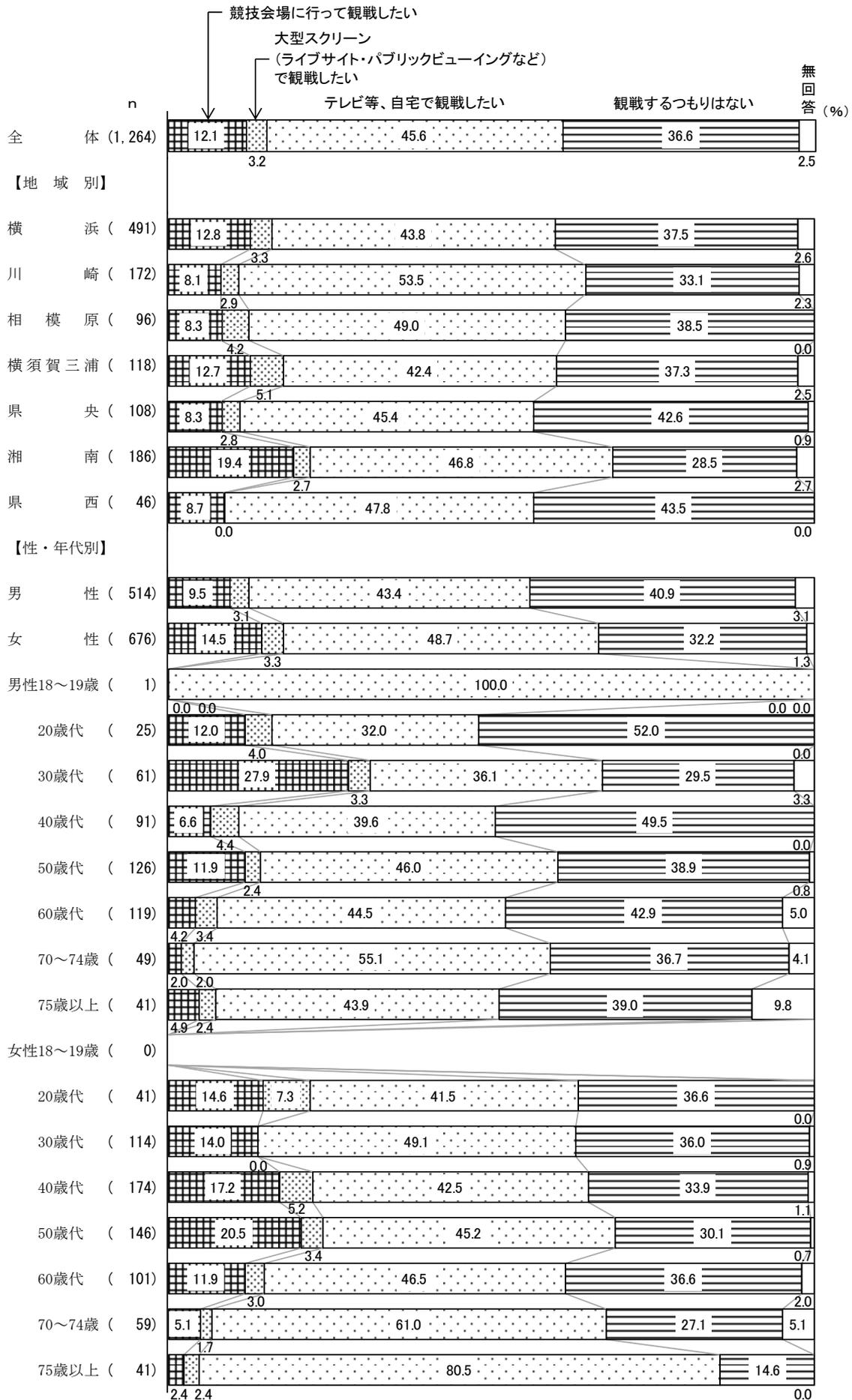
地域別にみると、「テレビ等、自宅で観戦したい」は、川崎が53.5%で最も多かった。また、「観戦するつもりはない」は、県西(43.5%)と県央(42.6%)がともに4割台であった。(図表5-7-2)

### 【性・年代別の状況】

性別にみると、「観戦するつもりはない」は、男性(40.9%)が女性(32.2%)を8.7ポイント上回った。

性・年代別にみると、「テレビ等、自宅で観戦したい」は、サンプル数の少ない男性の18~19歳を除くと、女性の75歳以上が80.5%で最も多く、次いで女性の70~74歳が61.0%であった。また、「観戦するつもりはない」は、サンプルの少ない男性の20歳代を除くと、男性の40代が49.5%で最も多かった。(図表5-7-2)

図表5-7-2 セーリング競技の観戦意向—地域別、性・年代別



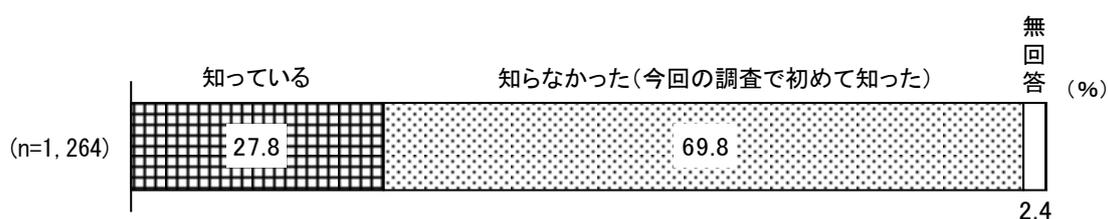
## 8 道路混雑緩和の呼びかけの認知度【問30】

### 【全体の状況】

江の島周辺における道路混雑を緩和するため、今年の夏に、自動車利用を控え、公共交通機関を使うことに関する呼びかけが行われていることを知っているか尋ねたところ、「知っている」が27.8%であった。

一方、「知らなかった（今回の調査で初めて知った）」は、69.8%であった。（図表5-8-1）

図表5-8-1 道路混雑緩和の呼びかけの認知度



### 【地域別の状況】

地域別にみると、「知っている」は、湘南が38.7%で最も多く、県央(32.4%)と横須賀三浦(30.5%)が続いた。

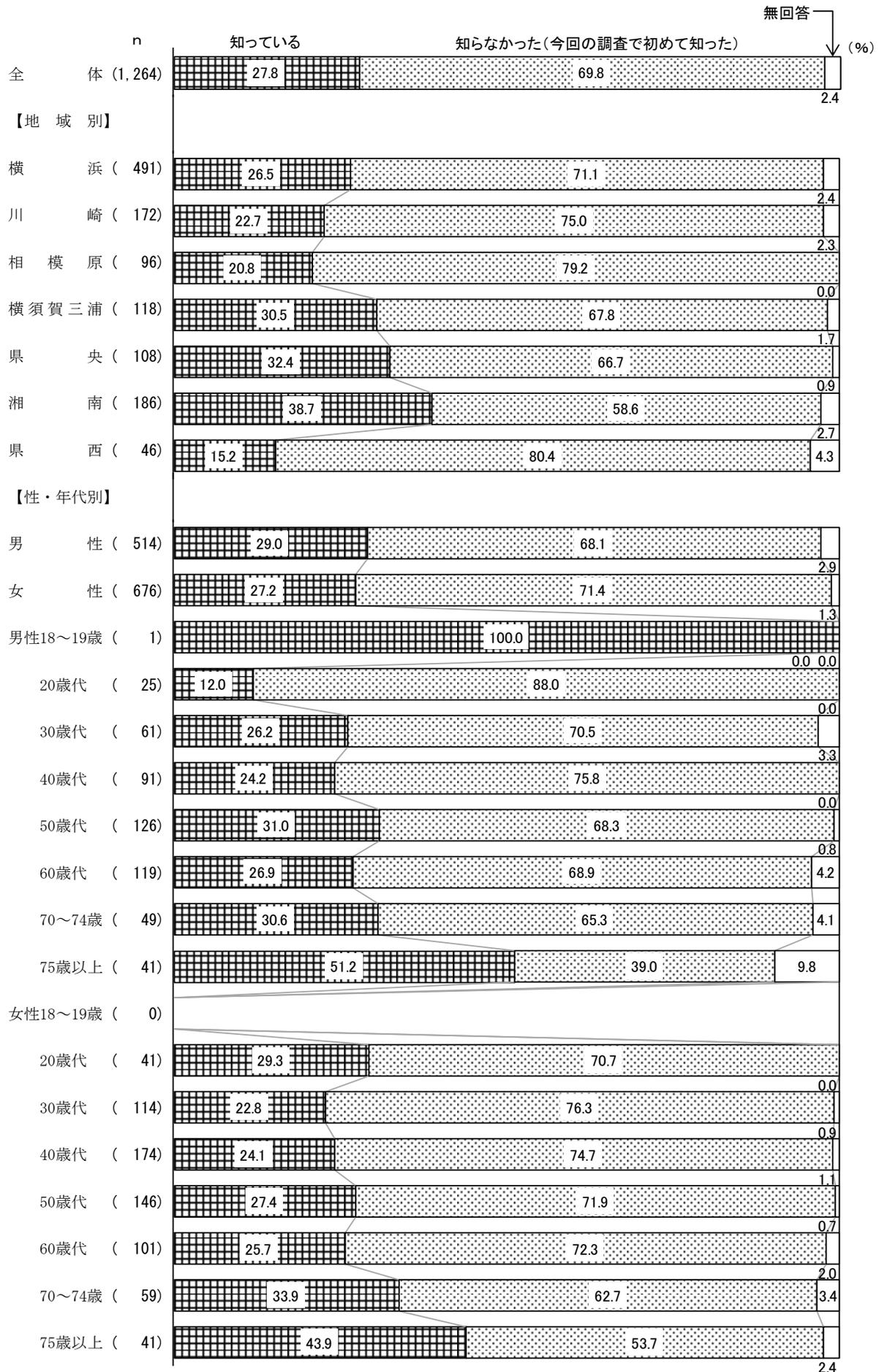
一方、「知らなかった（今回の調査で初めて知った）」は、県西が80.4%で最も多かった。（図表5-8-2）

### 【性・年代別の状況】

性・年代別にみると、「知っている」は、サンプル数の少ない男性の18～19歳を除くと、男女ともに75歳以上（男性51.2%、女性43.9%）が最も多かった。

一方、「知らなかった（今回の調査で初めて知った）」は、サンプル数の少ない男性の20歳代を除くと、女性の30歳代が76.3%で最も多く、次いで男性の40歳代が75.8%であった。（図表5-8-2）

図表5-8-2 道路混雑緩和の呼びかけの認知度—地域別、性・年代別

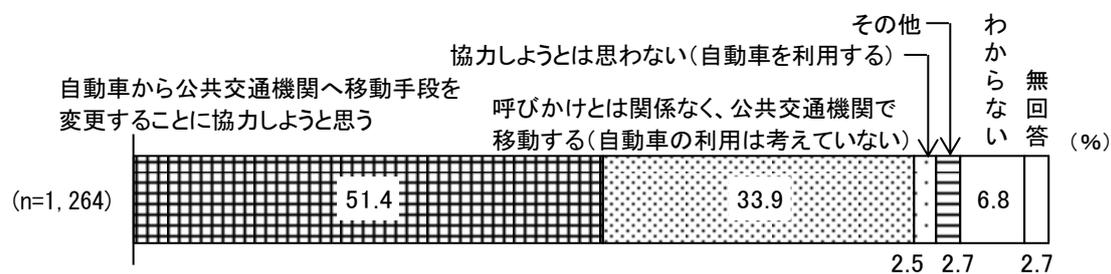


## 9 道路混雑緩和に向けた取組への協力意向【問31】

### 【全体の状況】

東京2020オリンピック競技大会のセーリング競技開催時に、江の島周辺の混雑が予想されるため、自動車利用を控え、公共交通機関を使うことへの呼びかけがあった場合、協力しようと思うか尋ねたところ、「自動車から公共交通機関へ移動手段を変更することに協力しようと思う」が51.4%で最も多く、次いで「呼びかけとは関係なく、公共交通機関で移動する（自動車の利用は考えていない）」が33.9%であった。（図表5-9-1）

図表5-9-1 道路混雑緩和に向けた取組への協力意向



### 【地域別の状況】

地域別にみると、「自動車から公共交通機関へ移動手段を変更することに協力しようと思う」は、湘南が58.1%で最も多く、次いで横須賀三浦が56.8%であった。（図表5-9-2）

### 【性・年代別の状況】

性別にみると、「自動車から公共交通機関へ移動手段を変更することに協力しようと思う」は、女性（54.3%）が男性（48.2%）を6.1ポイント上回った。

性・年代別にみると、「自動車から公共交通機関へ移動手段を変更することに協力しようと思う」は、サンプル数の少ない男性の18～19歳を除くと、女性の40歳代が59.2%で最も多かった。

なお、「協力しようとは思わない（自動車を利用する）」は、すべての性・年代（0.0%～8.0%）で1割に満たなかった。（図表5-9-2）

図表5-9-2 道路混雑緩和に向けた取組への協力意向—地域別、性・年代別

